

OECD加盟50周年記念 国際シンポジウム 公務労働力の高齢化における政府の人的資源管理

○日時：平成26年2月28日(金) 15時～17時15分 [14時30分受付開始]

○場所：総務省 地下2階講堂

(東京都千代田区霞が関2-1-2 合同庁舎第2号館 最寄り駅:地下鉄 霞ヶ関駅)

○講演の部[15時～]

1. 基調講演 権丈英子 亜細亜大学 経済学部経済学科教授
「労働における高齢化の問題とは何か」
2. 講演 クリストフ・デムケ OECD事務局 公共雇用・人的資源管理課長
「OECD諸国の公共雇用の未来
—高齢化する労働力における人的資源管理の挑戦—」
3. 講演 志摩俊臣 日本郵政株式会社 総務・人事部長
「日本郵政グループにおける高齢者雇用の取組」

○パネルディスカッションの部[16時30分～]

「公務労働力の高齢化にどう取り組むべきか」

[コーディネーター]

権丈英子 亜細亜大学教授

[パネリスト]

クリストフ・デムケ 公共雇用・人的資源管理課長(OECD)

志摩俊臣 総務・人事部長(日本郵政)

松本敦司 人事・恩給局 公務員高齢対策課長(総務省)

参加無料 / 日英同時通訳付き / 要・事前参加登録

- 参加申込先:「人事・恩給局(国際シンポジウム担当)」宛て
メール(rodo-kokusai@soumu.go.jp) 又は FAX(03-5253-5216)
- 連絡事項: 所属・役職・氏名・連絡先(別添の登録様式参照)
- 〆切: 平成26年2月14日(金)まで

※上記連絡事項を2月14日までに「参加申込先」までメール又はFAXでご連絡下さい。

※定員に達し次第、やむを得ずご参加をお断りする場合がございます。あらかじめご了承下さい。

OECD加盟50周年記念 国際シンポジウム 公務労働力の高齢化における政府の人的資源管理 講師略歴

権丈英子 亜細亜大学 経済学部 経済学科教授

Eiko KENJOH Professor, the Faculty of Economics, Asia University



慶應義塾大学商学部卒業、慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学、アムステルダム大学経済学博士。2011年から労働政策審議会雇用均等分科会委員、2012年に国家公務員の雇用と年金の接続に関する意見交換会委員などに就任。主な著作として、『国際比較の視点から日本のワーク・ライフ・バランスを考える』（共著、ミネルヴァ書房、2012年）、『EUの公共政策』（共著、慶應義塾大学出版会、2006年）、Social Policies, Labour Markets and Motherhood（共著、Cambridge UP、2007年）など多数。

クリストフ・デムケ OECD 公共雇用・人的資源管理課長

Christoph DEMMKE Policy Analyst, Head of Unit HRM,
Public Governance and Territorial Development, OECD



OECD事務局において、OECD公共雇用・マネジメント作業部会における公共セクターの人的資源管理（HRM）に関するOECDの取組みを担当。ドイツにおいて政治科学・国際関係修士号、行政科学博士号取得。欧州行政研究所（EIPA）比較公共管理教授、欧州大学院大学客員教授、EUやEU加盟国政府の公共サービス改革コンサルタント、ドイツ政府フェローなどを歴任。出版物として、公務員制度改革比較、人的資源管理改革の効果、公務員倫理などをテーマとした著作多数。

志摩俊臣 日本郵政株式会社 総務・人事部長

Toshitaka SHIMA Senior General Manager, General Affairs & HR Department,
JAPAN POST HOLDINGS Co., Ltd



1986年東京大学経済学部卒業、同年郵政省入省。2007年10月の郵政民営化に際し日本郵政株式会社へ。同社の総務・人事部の担当部長等を経て2013年8月から現職。

〔別添〕 国際シンポジウム参加登録様式

○宛 先： 総務省 人事・恩給局 国際シンポジウム担当係
メール(rodo-kokusai@soumu.go.jp)
 又は FAX(03-5253-5216)

所 属	
役 職	
氏 名	
連絡先 (メールアドレス 又は電話番号)	

会場へのアクセス

○総務省 地下2階講堂
 (〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2合同庁舎第2号館)



地下鉄 最寄り出口

- 丸ノ内・日比谷・千代田線
「霞ヶ関」駅
出口 A2 又は A3a
- 有楽町線「桜田門」駅
出口 4

※ 駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用下さい。